

多員紹介

※掲載企業募集中。

伝えたい情報量が大幅アップしました！会員皆様のご利用をお待ち申し上げます。また条件により再掲載も受付致しますのでお問い合わせください。

ましぱん

(代表：小口万里子) パン製造販売



～食の安全を求める皆様に安心して食べていただけるパン作りを心がけています～

湊地区の自宅で3年前に開業し、小さいお子様からお年寄りまで安心して食べてもらえるパンをこだわりを持って作っているパン屋「ましぱん」の代表：小口万里子さん。



開業以来、地道な訪問販売の成果もあって認知され始めていると実感している小口さん、今年は、拠点の湊地区にパンの製造販売を行う店舗を構える予定です。

自家製酵母やホストハーベスト農薬(防カビ剤、殺菌剤)の心配のない国産小麦を使用し、添加物が入らないように市販品は極力使用せず手間を惜しまず手作りしたパンをお客様にお届けしています。

現在は、毎週火曜日に岡谷市役所の売店で、また、市内の岡谷南高校と岡谷東高校の2校の昼食用に販売しているほか、個人のお宅や松本から諏訪までの地域にある事業所で販売しています。

国産小麦 と 自家製酵母



「湊地区はご高齢の方も多く、日用品も含めて地域のコミュニティの役割を果たしたい。湊で採れた野菜や岡谷の特産品(桑やシルクなど)等を取り入れたパンもご提供して地産池消で地域に貢献したい」と抱負を語る。

食の安心安全から日常食のパンにも気を配る健康志向のお客様のため、今日もこだわりのパンを作っています。

写真のステッカーマークと販売車が目印です。是非お声かけください。

■所在地 394-0044 長野県岡谷市湊3-5-17
■TEL 090-8329-3842
■URL mashipan.com (ましぱん.ドットコム)

MonoGo

～まちおこしの想いがカタチに ダンボールカメラ「DanCam (ダンカム)」～

地域発のブランドを発信しようと、若手社長5人が集結し一昨年プロジェクトを立ち上げました。商品開発や展示会への出展を重ね、首都圏を中心に全国での販売が始まった事から、その製造販売部門として合同会社モノゴを起業しました。

その最初の商品である段ボール製のカメラ「DanCam (ダンカム)」は「写真の原点に立ち返って、撮る思い出までも残すカメラ」「最新型一眼レフレコカメラ!？」などとカメラ雑誌などにも取り上げられ、ジアソ感光紙を使った特有の味わい深い写真が若い人や女性に好評です。



付属の感光紙を入れ、レンズの前後操作とファインダーでピントを合わせて手動シャッターを引き上げて撮影します。撮影の所要時間は晴天時で30分～40分ばかり、仕上がりも現像するまでわかりません。現像する際、慣れないうちははっきりムラも出ますが、それもまた味わいです。ぜひ大切な場所で大切な人と“撮る思い出”を残してみませんか。

※組み立てキット:3,800円、ベーシックタイプ完成品:5,800円、プレミアム完成品:9,800円(価格はいずれも税別)。同市中央町のララオカヤ内の店舗や、代官山 T-SITE、日本カメラ博物館ミュージアムショップ、インターネットなどで販売中。大丸百貨店や三省堂書店などでは展示販売のフェアが行われる。

詳細はHP (<http://www.monogo.jp>) にて。

■住 所 長野県岡谷市本町2-5-8
■TEL 0266-22-5259 ■FAX 0266-22-5259
■HP <http://www.monogo.jp>